

NAGAKUTE

ながくて

議会だより

No.80

2012年(平成24年)
8月1日

第1回長久手市議会議会報告会



第1回 長久手市議会 議会報告会

7月14日(土) 市役所西庁舎

主な 内容

- 議会報告会を開催 2~3p
- 電気自動車の普及に伴い火災予防条例に
急速充電設備を追加(総務) 4p
- 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)
への対応に関する請願(建設環境) 5p
- 議案等審議状況(○×表) 5p
- 新設中学校名を北中学校として
条例に定める(文教福祉) 6p
- 一般質問(個人) 8~19p
- 議会基本条例 19p
- 議会傍聴記・9月定例議会予定 20p

6月定例議会

第1回議会報告会を開催



7月14日(土)に議会としては長久手で初めてとなる議会報告会を西庁舎にて開催しました。議会改革を進める中で、議会の活動をより知っていただくために報告会を開催し、来場者は120人を超えました。議会運営委員会の報告から始まり、総務委員会・文教福祉委員会・建設環境委員会の各常任委員長から3月と6月の定例会の主な議案とその審議内容を報告しました。その後、委員会報告に対する市民の皆さんからの質問にお答えするとともに意見交換を行いました。市民の皆さんと直接活発な議論ができたことは、議会にとって非常に参考となりました。今回の議会報告会をよく検証し、今後の議会の活動に反映させていきます。

報告内容

◆総務委員会

3月議会より「平成23年度一般会計補正予算」

「入団規定の年齢制限をなくす消防団条例の変更」

「市長、副市長の給料の改正」 「議員の報酬月額改正」

6月議会より「火災予防条例の一部変更」

◆文教福祉委員会

3月議会より「平成24年度国民健康保険特別会計予算」

「長久手市介護保険条例の一部改正」

6月議会より「新設中学校の環境整備工事請負契約」

◆建設環境委員会

3月議会より「平成24年度長久手市卯塚墓園事業特別会計」



主な質疑や意見

Q 議員報酬の値上げ幅が大きい。時期尚早ではないか。

A 総務委員長 第三者機関である報酬審議会より今回の答申を受け判断をした。

Q 市が洞小学校の増築計画は妥当なのか。西小学校は現在生徒数が激減していて教室が余っている。多額の税金を投じて増築するよりも学区の見直しをすべきではないか。

A 文教福祉委員長 6回の学区適正化検討委員会の議論の中で現在の増築計画が進んでいる。

A 文教福祉副委員長 8月4日にも市が洞小学校で住民に対する説明会が開かれるので、そこでの意見を集約していきたい。



Q この報告会のような市民との対話をしながら進めていく議会となってほしい。

A 議長 議会としても通年議会や反問権の導入を検討して議会改革を進めていく。市民の意見を伺う機会をより多く持ちながら、住民の代表として議会の役割を果たしていきたい。

回収したアンケートのご意見より

*市民の立場に立った税金の使い方をよく考えてほしい。議員定数、議員報酬を減らすべき。

*議会改革の内容をホームページに詳細を報告してほしい。

*報告会の実施をまずは評価するので、これを継続してほしい。



電気自動車の普及に伴い火災予防条例に 急速充電設備を追加

(火災予防条例の一部を改正する条例)

Q急速充電設備が、充電中に何らかの異常があり発火する可能性があるから追加されたが、その危険性はどのようか。

A過充電、漏電などがないように通電を止めるなどの安全装置を義務付け、その危険性を防ぐという規定になっている。今後は、ガソリンスタンドへの設置が予想される。スタンドは、可燃性蒸気が滞留する恐れがあり、電気スパークが起き火災となることが最も危険である。ガソリンスタンドそのものは、別途法令で定められ安全性は確保できると考えている。

Q操作マニュアルに記載すれば良い内容のように思われる規定があるが、条例で定める内容なのか。

A車両の販売店などに設置されることを想定し、市の基準として条例に定め規制する。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



市内に設置されている急速充電設備

市職員団体を公平委員会に登録 公平委員会の設置に伴い市職員団体を登録

(職員団体の登録に関する条例の制定)

Q職員労働組合は、なぜ今登録が必要となるのか。

Aこの4月1日に市に公平委員会を設置したことに伴い、団体の登録・変更・取消しなどについて定める必要があるため。

Q職員労働組合は、当局との交渉は従来どおりできるのか。

A労働条件などの交渉は、今までどおりであり、公平委員会は、不利益処分の不服申し立てを受ける。

公平委員会は、職員の勤務条件に対する措置の要求及び不利益処分を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずることを職務とする行政委員会で、地方公務員の労働基本権が制限されていることの代償措置の一つです。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

建設環境
委員会

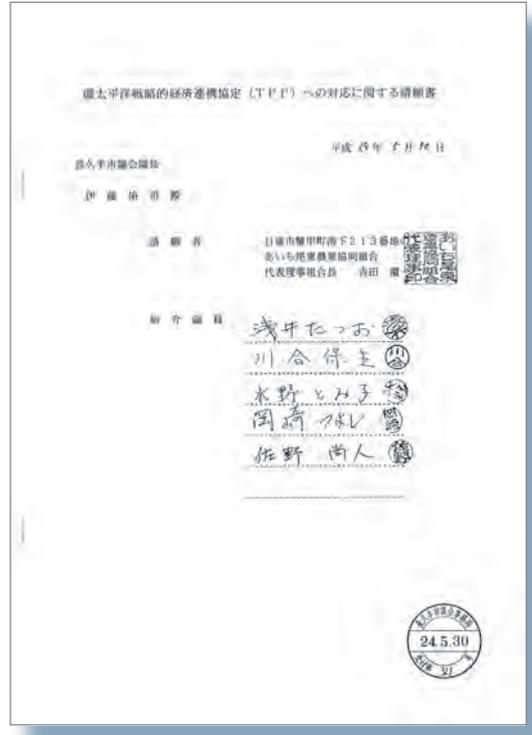
委員長 田崎 あきひさ 副委員長 岡崎 つよし 水野 とみ子 浅井 たつお 水野 竹芳 川合 保生

環太平洋戦略的
経済連携協定 (TPP) への
対応に関する請願

請願事項

TPPについては、国民に対する情報提供をより務めるとともに、わが国の農林水産業が甚大な影響を受けることのないよう、慎重に対応すること。

採決の結果、賛成多数にて採択



各会派の代表が紹介議員となった請願書

平成24年 第2回定例会 議案等審議状況

| 提出者 | 議案名 | 審議結果 | さとうゆみ | すえ規代 | 青山直道 | 岡崎つよし | 田崎あきひさ | 吉田ひでき | 川本勝幸 | 正木祥豊 | 佐野尚人 | 加藤和男 | 木村さゆり | 水野とみ子 | 原田秀俊 | じんの和子 | 浅井たつお | 加藤武 | 水野竹芳 | 丹羽茂雄 | 川合保生 | |
|-----|---|------|-------|------|------|-------|--------|-------|------|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-----|------|------|------|---|
| 市長 | 職員団体の登録に関する条例の制定 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 市立学校設置条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 火災予防条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | (仮称)長久手第三中学校環境整備工事請負契約の締結 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 監査委員の選任 | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 人権擁護委員の候補者の推薦 | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願 | 人権擁護委員の候補者の推薦 | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) への対応に関する請願 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | 年金2.5%の削減をやめるよう国への意見書提出を求める請願 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| | 年金支給年齢の引き上げをやめるよう国への意見書提出を求める請願 | 不採択 | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 意見書 | すべての高齢者に月額3.3万円の年金を支給するよう国への意見書提出を求める請願 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | |
| | 環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) への対応に関する意見書 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |

議長 伊藤祐司は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対

新設中学校名を北中学校として条例に定める

(市立学校設置条例の一部を改正する条例)

Q校名アンケートの設問は、初めから北中学校ありきだったのではないかと。

A方針としては現状で南中学校があることから、まずは方位を優先した。そのうえで校名アンケートを実施して、配布総数1,854枚のうち1,191枚を回収し、それをもとに決定した。

Q市が洞小学校の校名決定までには紆余曲折があった。その経緯は十分に考慮したか。

Aそのことは記憶に新しく、担当課としては最善を尽くしたと考えている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

新設中学校の環境整備工事の契約

(舗装、グランド、フェンスなど)

契約金額 1億6,795万8,000円

請負業者 (株)エム・テック
名古屋支店

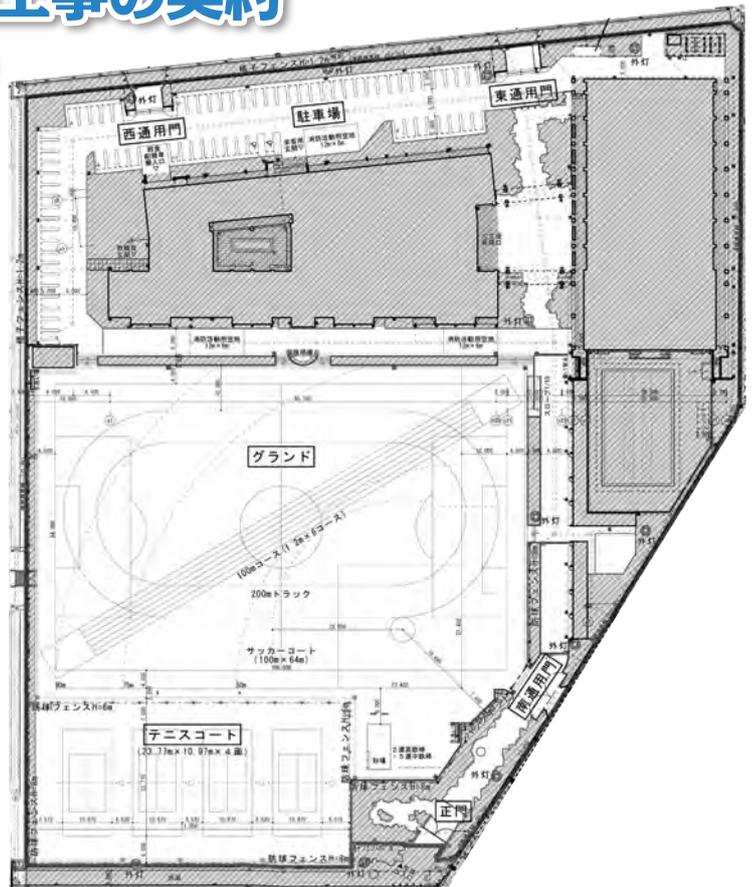
Q17者による入札があったが、入札した業者の中で一者が失格となった理由はどのようなか。

A入札に必要な内訳書が白紙で提出されたためである。

Q市内業者を優先して活用するよう指導しないか。

A市内に本店のある業者を優先させるよう協力を要請している。

採決の結果、賛成全員にて
原案のとおり可決



「年金2.5%の削減をやめるよう国への意見書提出を求める請願」

「年金支給年齢の引き上げをやめるよう国への意見書提出を求める請願」

「すべての高齢者に月額3.3万円の年金を支給するよう国への意見書提出を求める請願」

いずれも賛成少数にて不採択



市が洞学区住民を 対象とした市が洞小学校 校舎増築計画に関する 説明会が開催される

これまでの経過

平成23年3月から平成24年6月まで、学区適正化検討委員会が6回開かれた。



6月の委員会でも市が洞学区の住民に向けた説明会を強く要望。



6月28日に教育総務課は、市が洞小学校の評議員会（約40人ほどの参加）に出向いて、校舎増築に至る経緯や増築計画についての説明をした。その際、評議員からは、

- ・運動場を使用するの工事となるが、安全対策はどのようなか。
- ・運動会などはできるのか。
- ・情報があまり伝わらないと心配になる。早めの情報提供に努めてほしい。
- ・平成30年度までは、学区編成をしないで全員が市が洞小学校に入れるということか。
- ・保護者などからの意見を聞く場があるか。

といった質問があった。



8月4日に市が洞学区の住民を対象とした市が洞小学校校舎増築計画に関する説明会が開催される。



加藤 武 議員

Q 市の将来の 税収確保は

A 5年間の健全財政 計画でいく

Qこれから行う区画整理・宅地



土地区画整理される公園西駅

Q 市の民間委託の 考えは

A 行政改革の 観点から対応する

Q図書館を民間委託したらいくら削減できるか。

A教育文化部長 民間委託できる所はして、経費削減に努める。

Q保育園を民間委託したらいくら削減できるか。

A福祉部長 2割ぐらい経費が削減できると考えている。

Q給食センターの民間委託がなぜできないか。

A教育文化部長 直営で栄養

開発の税収はどのようか。

A総務部長 年額の固定資産税・都市計画税は、中央地区約6,000万円、公園西駅地区約4,600万円、三ヶ峯ゴルフ場跡地開発2,500万円の増収となる見込みである。

Q合計で1億3,000万円ぐらい見込んでいるが他の税はどうか。

A住民の増加により住民税も増加する。

Q工業団地の造成などで、優良企業を誘致し、税収確保を考えないか。

A企画部長 本市は地価が高く、工業系の誘致は土地の確保が難しい。

士と献立の管理をすれば、調理と施設の管理は民間でできる。

スポーツの杜の 地権者との契約について

Q地権者全員に買収で確認したか。

A教育文化部長 買収に向けて地権者の方々と真摯に交渉していく。

Q今までに地権者と何回交渉をしたのか。

A説明は1回した。

Qいつまでに交渉をするのか。

A今年度内に合意ができるようにしたい。



じんの 和子 議員

Q 学校の緑化より トイレ改修が 優先でないか

A 両方とも重要と 判断

Q洋式トイレ化の目標値はいくらか。

A教育文化部長 学校と相談し、できれば全部洋式化したい。

Q大規模改修が必要なトイレはいくつか。

A築年数が古い長小、西小、東小、長中が優先順位が高いと思う。小学校は一度にできるか2カ年でやるのかきちんと進めていきたい。

Q改修計画はいつ策定か。

A平成25年度に委託し、学校選定ができればと考える。

Q計画段階から現場や児童生徒参加型のトイレ作りができないか。

A今後検討する。



Q 公開の外部評価
はいつか

A 7月28日、西庁舎
3階研修室で

Q 決算議会への行政評価と決算との連動はどのようか。

A 企画部長 議会への行政評価報告は、決算に係る審議のなかで、議員が事業の成果を測る参考資料として活用してもらいたい。

Q 議員に内部評価したものを配布するのか。

A 決算議会に間に合うように準備する。内容は主要事業全てを報告したい。

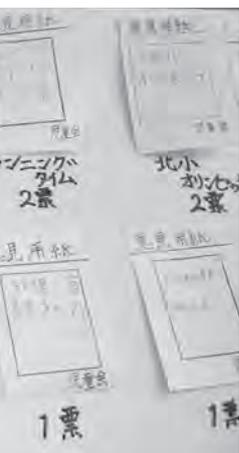
Q 外部評価を行った事業について、次年度予算にどのように反映するのか。

A 新年度予算要求の際に外部評価の結果を尊重したものでなければならないと考える。公表は行革推進委員会で検討する。

**使用済み小型家電
リサイクルについて**

Q 価値あるレアメタルが含まれている使用済み小型家電を、埋め立てず売却処分にしないか。

A 市民生活部長 エコハウスで対応すれば、それほど人件費などがかからない。今年度末までに導入に向けて準備したい。



子どもたちの意見アンケートでもトイレ改修が断トツ1位(北小学校にて)



Q Nーバス運行費用の引き下げを

A 今後引き下げに向け折衝する

Q 運行負担金は、平成10年度(2,813万円)実質負担金は2,639万円でバス1台当り1,319万円、平成23年度(9,800万円)実質負担金9,420万円で、1台当り1,884万円で3.56倍である。これを総運行本数の伸び率程度に抑えるには、Nーバス1台当り200万円程度の運行費用の引き下げが必要と思われるので、市民のため運行会社に引き下げの折衝をしないか。

A 市民生活部長 今後引き下げが可能か折衝してみる。

Q 「長久手の人口は平成10年度3万7,843人、平成23年度は4万9,430人で、伸び率は1.3倍に増えている。Nーバスの年間利用者数平成10年度6万5,959人、平成23年度19万5,032人で、2.95倍に増加、住民1人当り、Nーバス利用回数は、平成10年度の1.74回、平成23年度は3.95回で2.27倍に増加している。

有料乗車人数は、平成10年度1万7,478人、平成23年度3万7,969人で2.17倍に増加、路線数は、平成10年度4ルート、平成23年度7ルートで1.75倍に増加、Nーバス車両数は、平成10年度2台、平成23年度5台で2.5倍に増加している。

1日当り総運行本数は、平成10年度26本、平成23年度82本で3.15倍に増加している。」

Nーバスについて、市民から現在どのような要望が寄せられているか。

A ルートについて7件、ダイヤについての要望が5件。



市民の足活動中 伊藤豊子氏提供



吉田 ひでし 議員

Q 「老人憩の家」補助金の縛りは何年か

A 10年

Q「老人憩の家」建設時の補助金に関係し、建物の使用目的等に「縛り」があるのは建設後何年までか。

A福祉部長 市が地域において当該施設が充足していると判断して、建設後10年が経過すれば廃止しても補助金返還の必要はない。

Q「老人憩の家」や「地域集会所」で介護予防を対象としたデイサービス事業を展開しないか。

A「老人憩の家」などにおける介

護予防事業は、現在、老人憩の家7カ所全部、地域集会所29カ所中6カ所の合計13カ所で介護予防事業の1つである「いきいき倶楽部」を実施しており、好評を得ている。第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画にあるように、今後はこの事業の拡大を図っていきたい。

Q福祉の家「保健休養室」は、この10年間で住民にどのように活かされた使用がされてきたか。

A福祉の家の来場者で体調の不調を訴えるなどの緊急時に休養室としている。介護予防事業対象者に行う生活機能評価の際の機能検査に利用しており、問診、身体測定、血圧測定などを行っている。

Q福祉の家「家庭展示室・和室」は、いつでも誰でも入室できこそ、モデルルームとして機能するが、週何日開放されているか。

A介護用品などを展示してあり、廊下側から展示物を見ることができる。貸室のため施錠してあるが、体験希望者は申し出により使用できる。



毎日人が集える「憩の家」になってこそ!『福祉のまち ながくて』では?



木村 さゆり 議員

Q 発達支援システムの導入を

A 考えていく

Q発達障がい児の早期発見・早期療育についての取り組みはどのようなか。

A福祉部長 1歳6か月、3歳児健診において、発達に関し心配のある児童については、保健師が家庭訪問したり、たんぽぽ教室にて経過をみている。早期療育については、障害児通園施設すぎのこ教室で支援を行っている。



今年度は正職員を配置するとともに、より専門性の高い相談に応じるため、臨床発達心理士、作業療法士、言語聴覚士による児童の発達支援体制を強化した。

Q相談支援体制はどのようか。

A平成24年4月に家庭児童相談室を開設し、保健師、相談員による相談体制をとっている。相談室では、必要に応じて関係機関と連携し、心配のある児童については、障害児通園施設すぎのこ教室を案内するなどの支援を行っている。

Q発達支援システムに対する見解はどのようか。

A発達に支援が必要な児童は、乳幼児期から保健・医療・福祉など多機関からの支援を必要とする。乳幼児期から一貫した支援を行うことのできる体制、将来を見据えた継続性のある支援体制を発達支援システムとして構築していくことが大切と考える。

Q同システムを導入しないか。

A考えていく。

Q尾張東部成年後見センターの現況はどのようか。

A本市からの相談は平成24年3月までに延べ計170件、実人数30人。

Qグループホーム及びケアホームの現況はどのようか。

A平成24年度から市内にケアホームが1か所でき、市内利用者が2人入居している。



すえ 規代 議員

Q Nーバス停留所の施設改善のその後は

A 検討したが、設置に至らず

Q古戦場駅には屋根はあるが、いまだにベンチがない。

A市民生活部長 主要な所であり、設置を検討する。

Q戸田谷停留所はゴミ置き場の前にあるが、屋根だけでも設置できないか。

Aゴミ置き場との位置を確認し、検討する。

Q利用者の目線で施設改善を進めるべきではないか。

A乗り継ぎポイントやリニモ駅での設置を今後検討していく。

Q 街コンを開催しないか

A 考えていない

Q地域の活性化やPRにつながる合コンイベントとして、街コンは各地で開催され、注目を集めている。本市はリニモが走り、愛・地球博記念公園やあぐりん村など資源が豊富であるがどうか。

A企画部長 今後、商工会などで進める意志が強いなら、PRの協力はする。

Q 震災がれき処理に対する本市の方針は

A 当面、県の動向を見守っていく

Q震災がれき処理の問題に限らず、地域住民の理解を得なければ解決できない事案が起こった時、市長はどのように対処していくつもりか。

A市長 地域の皆さんと共に解決策を考えていきたい。

Q 単身高齢者や高齢者だけの世帯に対する見守りは

A 緊急通報システムや民生委員、児童委員による活動を実施

Q民間の力も借りてはどうか。

A福祉部長 新聞販売店や郵便局といった事業者の協力を検討していく。



ゴミ置き場前のNーバス停留所

西庁舎1階にある
家庭児童相談室



田崎 あきひさ 議員

Q IKEA、カインズ誘致の進捗はどうか

A 早めに商業事業者の選定をする

Q市は、公園西駅周辺開発により住宅の固定資産税・都市計画税で年間約4,500万円の税金を見込んでいる。大型商業施設誘致が成功すれば雇用の確保やリニモの乗客数増が期待される一方自動車による渋滞が懸念され、市が掲げた「低炭素型・環境配慮型まちづくり」とは程遠くならないか。

A企画部長 大型企業誘致の際は、本市のまちづくりのコンセプトを理解していただき、デメリットをメリットにするような施策を盛り込む。



長久手市に総合的なモビリティマネジメントが期待されています

Q 公共交通施策に住民の声を

A 住民の声を反映させていく

Q平成21年のNーバス路線改定時から7路線のうち南部線だけが役所に直通しないなど、不便になったと様々な声が届けられるが、課題をどう反映するか。

A市民生活部長 次期改定の際に利用実態調査やアンケート調査で住民の声を反映させていく。南部線の利用者に関しては、住民票や印鑑証明などの発行ができるNピアを利用してほしい。

Q今後はリニモや名鉄バス、Nーバスで拾えないニーズをどう解消していくかが課題だ。具体的には定期運行に加え、必要に応じてのデマンド運行、外出買い物支援輸送などの組み合わせで、21.54km²の狭い長久手を一網打尽にする交通施策の展開ができるはずだがどうか。

A副市長 新しい交通施策を検討する必要がある。福祉有償サービス(バスではないその人の需要時間に応じるタクシーのようなもの)の検討を開始した。



岡崎 つよし 議員

Q 通学路での交通事故対策について

A 本市教育委員会でも重要な事態と認識する

Q児童が自宅を出て分団集合場所に行くまでが、むしろ危険箇所が多いのではないかと。PTA総会や運動会などの行事の時に、自宅から学校までの道のりを保護者と一緒歩いて点検してもらってはどうか。

A教育文化部長 保護者の見守り登校指導といった意味でも、学校側に提案していきたい。

Q高針御嶽線沿いの用地買収が今年度予算で可決された。交通量が多く、非常に危険な場所



児童の登校の様子

なので早急に道路拡張工事を始めないか。

A建設部長 関係機関との調整を進めながら年内には供用開始したい。

Q 「ホタルの飼育」で命と環境の教育をしないか

A 学校への提案として知らせていきたい

Q文部科学省が平成24年達成目標としている「開かれた学校、生徒は家庭・地域・学校の教育機能が相まって育つ」という初等中等教育の考えをどう思うか。

A教育文化部長 地域住民の協力のもとに教育がなされることは「開かれた学校」になると考える。

Q2号緑道のせせらぎを一部ホタル観察デッキとして造る予定はあるのか。

A2カ所設置予定

歯科検診の結果について

Qデンタルネグレクトが疑われるデータがあるがどうか。その後の追跡調査はどうか。

A福祉部長 調べた結果、そのような事実はなかった。追跡調査は電話、訪問などで継続支援を今後も行っていく。



正木 祥豊 議員

Q 公共施設の運営を民間に移行しないか

A 条件が整えば直営にはこだわらない

Q「文化の家」「杵ヶ池体育館」「スポーツの杜」「中央図書館」「古戦場野外活動施設」「交流プラザ」「まちづくりセンター」「給食センター」の運営全般を民間委託すれば、現状に係る経費約15億円の2割にあたる3億円ほどが削減できるのではないかと。民間に移行しないか。

A企画部長 これらの運営に求められる目的やサービスの水準が保たれるのであれば、直営にこだわる必要はないので検討していきたい。



文化の家も民間の運営にすべきではないか

Q 卯塚墓園の用地購入は不透明ではないか

A 素晴らしい墓地公園を整備していくので理解してほしい

Q新たな墓園事業を市街地でなく、都市計画を変更して調整区域でしないか。市への換地約5,000㎡も平地ばかりではなく法面も含まれていて容認できない。運営計画もない高額購入は極めて不透明で監査が通らないのではないかと。

A市長 素晴らしい墓地公園をつくるので理解してほしい。

Q 競り下げ方式の導入を

A 検討する

Q一般競争入札をリバース・オークション方式に改めれば投機的経費25億円の約2割にあたる5億円が削減できる。入札の競り下げ方式を導入しないか。

A総務部長 試験的に消耗品などの入札で導入している国の動向を見ながら検討していく。



さとう ゆみ 議員

Q リニモへの現金出資の見直しを

A 予定どおり行う



万博開催に合わせて県が先導して敷いたリニモ

Q 5歳児健診の実施を

A 取り入れていきたい

Q発達障がいを早期に発見し、早期に支援できるよう5歳児健診を導入すべきではないか。

A福祉部長 必要性もクローズアップされており、効果的な実施方法や課題を研究していく。

Q幼児期から学齢期まで続けてサポートできる発達支援室を新設してはどうか。

A家庭児童相談室を中心に態勢を整えていくが、必要であれば発展的につくっていききたい。

Q来年度市は、銀行から借りて愛知高速交通株式会社(リニモ)に貸し付けた地方債の償還のため約4億円を支出しなければならない。加えて2億8,100万円を現金出資すると合計で6億8,000万円になり、負担が大きすぎる。県に負担軽減を求め、現金出資を見直すべきではないか。

A企画部長 リニモは、本市にとってなくてはならない公共交通機関となっており、本市は株主でもあるので、このような負担はすべきと考えている。

地域共生ステーションの中身を明確に

Q各小学校区に1カ所ずつ整備するとのことだが、いつからどこの場所で始めるのか。

Aたつせがある調整監 今年度内に西小学校区にて地域共生ステーション第1号の開設を目指している。

Q現在、ワークショップ参加者は市内全域の人を対象としているが、開始する小学校区で改めてワークショップを開催するのか。

A校区別にワークショップを立ち上げ直し、詳細な内容を決めていく。



青山 直道 議員

Q 広告等の自主財源は

A 導入に際して慎重に対応

Qネーミングライツを導入しないか。

A総務部長 ネーミングライツは多くの人が集まる施設に企業名や商品名を付ける権利であるが、長く慣れ親しまれた施設の名前が、急に企業名の入った新しい名前になってしまうことに戸惑いを覚える市民もいる。導入にあたってはさまざまな課題があり、導入の予定はない。

Q名古屋市では、歩道橋のネーミングライツを行っている。友愛橋は交通量も多く広告媒体としてよいと思うがどうか。

A可能であるとは思いますが、調査研究する。

Q自動販売機の公募制、窓口用の封筒・公用車・Nーバスの広告掲載はどのようになっているのか。

A自動販売機の公募制については本年10月、広告付き窓口用封筒は本年度中に実施できるよう準備を進めている。

公用車への広告掲載は考えていない。Nバス車内の有料広告掲載は、近隣市町の先行事例などを参考に検討する。

Q日進市は、雑誌スポンサー制度を導入し本年度は80誌を募集し成果を上げているが、導入しないか。

A教育文化部長 成功事例の日進市から詳しく情報を仕入れて勉強していく。

Q地方自治体が所有しているさまざまな資産を広告媒体として活用することにより、新たな財源を得ようとする動きが活発化しているが、導入する意思はあるか。

A企画部長 行財政改革の一環でもある。いろいろな提案を受けたので行政改革推進委員会の委員や市民の意見を聞きながら検討する。



日進市図書館 雑誌スポンサー制度



水野 とみ子 議員

Q BCP策定支援を

A 啓発を図り、商工会とも連携をしていく

Q地元企業のためのBCP策定支援の実施が急務と思う。本市の考え、取り組みはどのようなか。

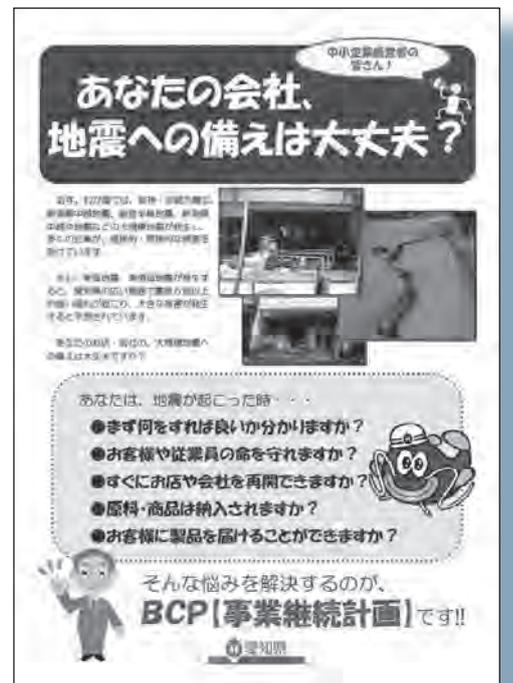
※BCPとは、企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合、損害を最小限にとどめ、事業の継続などを可能とするための計画をいう。

A建設部長 東日本大震災では中小企業の多くが被災し、事業停止を余儀なくされただけでなく流通の途絶などによっても多くの企業への影響が及んだ。

東海、東南海地震による影響が想定される中、事前の取り組みや発生後の対応を計画しておくBCP策定が重要であり有効と認識している。本市単独での呼びかけは行っていないが、今後はHPや広報を利用して市内の中小企業に対し、啓発を図るとともに、商工会とも連携を図っていきたい。

Q「長久手市地域防災計画」には事業者の責務としてBCP策定が掲載されている。地元事業者のために活動している商工会に配布する考えはないか。

A検討する。



あいちBCPモデル(県HPから)

Q 意識改革につながる防災訓練を

A 計画段階から地域の参加をしよう

Q今年の防災訓練は9月1日(土)に南小学校で行われる。「自分の身は自分で守る」という意識改革につながるような訓練

を期待するがどうか。

A市民生活部長 防災訓練の内容は、市民が主体的に参加できるよう、今後地元自治連合会や自主防災会の皆様と一緒に自助・共助という観点で計画段階から積極的に参加してもらう予定である。



川本 勝幸 議員

Q 今後の農業と食育は

A 担い手育成支援を行い、地産地消と食育の推進を行っていく

Q 地産地消と食育の推進を図るには第4工区の遊休農地の解消と有機農業の推進が必要と思



遊休農地が利用活用され、地産地消と食育の推進が実施されている前熊第4工区の畑

Q 区画整理事業とまちづくりは

A 地域住民の意見を反映させることが重要である

Q 住民の声をどのように反映したまちづくりを推進していくのか。

A 建設部長 区画整理事業は、地権者で組織する組合が事

うがどのように考えているか。

A 建設部長 新規就農者や農業法人の参入で耕作地が拡大し、放棄地が減少した。「あぐりん村」や学校給食の食材の生産地として、耕作地の拡大を目指していく。また、利用権設定による農地利活用の推進により、ここ3年間で3ha減少した。有機農業の推進は、実践圃場の活用、あぐりん村や長久手給食食材生産会が発足したことにより推進していく。

Q 長久手農協との連携の状況と、農業の担い手の育成はどのようにしていくのか。

A 長久手農協とは、連携体制をとり、米の生産調整推進に対し補助金を農業者に交付するほか、農業団体、個人の担い手育成活動支援を行っていく。

業を進めていくが、住民が利用する公園は、地域住民の意見を反映して、整備を行っていく。

Q 既存の公園や緑地の管理体制はどのようなか。

A 都市計画公園は指定管理者に、児童遊園はシルバー人材センターに管理委託をしている。



佐野 尚人 議員

Q 通学路の安全対策は

A 通学路安全点検をしている

Q 通学路の安全対策はどのように行っているのか。

A 教育文化部長 市の職員とPTAと一緒に通学路の安全点検を行っている。

Q 通学路はどこかの管理下にあるとの認識か。

A 市教育委員会の管理である。

Q 関連部署間の連携が充分ではない。また交通指導員やスクールガードボランティアの皆さんとの情報の共有や把握等もきちんとされていないことが問題ではないか。管理者である教育委員会が責任を持って指導すべき。



市・警察・学校・保護者が一緒になって通学路を

A 通学路安全対策会議のなかでそうしたことに努めていく。

Q アレルギー食の
拡充は

A 代替食の提供も
していく

Q アレルギー食専用調理室の運用状況はどのようか。

A 教育文化部長 今後は除去食だけでなく代替食の提供をしていきたい。

Q 給食センター運営委員会で学校長代表の委員よりアレルギー対応よりも多くの児童の嗜好を優先すべきとの発言があった。これは教育委員会の意向でもあるのか。こうした発言が本市のアレルギー対応が進まない原因なのか。

A 教育長 教育委員会の意向ではないし、そういったことのないように責任を持って指導していく。

Q 通級指導教室の
増級は

A 市が洞小に設置し、
北小へ巡回指導

Q 通級指導教室の増級と他校への巡回指導を求めてきたがその後どうなっているか。

A 教育文化部長 今年度から新たに市が洞小学校に設置されている。また北小学校へ巡回指導も行っている。



点検しました



原田 秀俊 議員

Q 市長の言う「絆」は
誰への呼びかけか

A 長久手で暮らす
すべての人々である

Q 東日本大震災後、「絆」が必要と、新しく地域共生ステーションを造るが、市長の言う「絆」は誰への呼びかけなのか。安上がりの福祉を導入する懸念を持つがどうか。

A 副市長 市長は「本当に困った人は全力を尽くして助けていかなければならない」と言っている。今後は仕組みを変えて光が当たらなかった人たちに光が当たる様にしていくのが共生ステーションで、質の高い幸福度の高い福祉を目指している。

Q 市民は、日本一福祉のまちの

予算に期待を持ったが、住民税の課税世帯は紙おむつがもらえなくなった。また、牛乳パックと図書券との交換も打ち切られたが、市長はどう思うのか。

A 福祉部長 今後は、新たな観点で、もっときめ細かな福祉施策が出来ると思っている。

Q 臨時・嘱託職員の
賃上げとボーナス
の支給を

A ボーナスは出せない

Q 嘱託職員は、何年も働いているのにボーナスは出ない。通年で働いた場合は出すのは当たり前ではないか。判例でも違法では無いと出ているがどうか。

A 総務部次長 ボーナスは出せない規定になっている。

Q 嘱託員も正職員と同様に働いている。なぜ処遇を改善できないのか。時間給は最低でも1,000円にすべきだ。これは、トップの働く人への思いやり、信頼ではないか。

A 平成20年から賃金単価を見直している。

臨時職員時間給単価の推移

| 職 種 | 時間単価 円 | | | |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|
| | H13.4.1 | H17.4.1 | H20.4.1 | H24.4.1 |
| 一般事務及び施設管理 | 800 | 800 | 820 | 820 |
| 施設管理夜間 | 880 | 880 | 900 | 900 |
| 医療事務(有資格者) | 970 | 840 | 890 | 900 |
| 保育士・産・育休・一般 | 980 | 980 | 1,000 | 1,100 |
| 保育士・長時間対応 | 1,030 | 980 | 1,000 | 1,100 |
| 保育士・早朝(1時間) | 1,080 | 1,030 | 1,050 | 1,150 |
| 心身障害者介護員 | 930 | 930 | 950 | 950 |
| ☆ 保健師・看護師 | 1,180 | 1,180 | 1,220 | 1,220 |
| ☆ 栄養士 | 950 | 910 | 930 | 930 |
| 調理員 | 880 | 850 | 880 | 900 |
| 清掃作業員 | 1,440 | 1,250 | 1,280 | 1,280 |
| ☆ 図書館司書 | 880 | 820 | 830 | 830 |
| 学術的・芸術的作業員 | 950 | 950 | 970 | 970 |
| 適応指導教室 | - | 1,180 | 1,220 | 1,220 |
| ☆ 非常勤講師(T.T.対応) | - | 1,750 | 1,790 | 1,920 |
| 非常勤講師(S.A.) | - | 1,180 | 1,220 | 1,220 |

嘱託保育士の月額報酬は、179,500円 H24年度は50名採用予定



浅井 たつお 議員

Q 温泉バスを各駅停車にする方法はないか

A 考えていない

Q 温泉バスの利用の現状と運行サービスに対する要望はどのようか。

A 福祉部長 客数は1日平均200人から300人。経費は年約900万円、運行サービスに対する要望はない。

Q 温泉バスは最短コースで藤が丘に通じているので需要がある。温泉・企業の市民支援という考

えで、昼間の空いている時間帯に市役所などで停めることはできないか。

A 市の三セクなので可能性があれば話題にしていきたい。

Q 神戸市淡河町のNPOによる乗り合いバスは福祉施設の乗り合いバスを無償で借りて町内循環バスを運行している。病院、スーパーを回る路線もその企業から補助してもらえば経費削減とともに可能ではないか。

A 市民生活部長 考えていない。

Q 産業廃棄物とは

A 法に定められている

Q 茨ヶ廻間の現場のチェックはどのようか。

A 建設部長 仮置場ということで砂防申請も必要がない。

Q 調査するべきでないか。

A 市民生活部長 現場を産業廃棄物の立場から調査したい。

中央土地区画整理事業に市民参画を

Q 菅池は市民共有の資産である。用地活用について市民協議の場が必要。実施の予定はどのようか。

A 建設部長 菅池は埋め立て宅地造成を行う。仮換地の指定後、有効な土地利用の方法を検討していくことになる。

Q 隣接農振農用地の農業振興策はどのようか。

A 農業を継続するための農振農用地として維持していく。



川合 保生 議員

Q 「震災がれき処理」市長の考えは

A 尾張旭市、瀬戸市と共に愛知県の動向を見守っていく

Q どんな考えか。

A 市長 現地で津波の惨状と膨大ながれきを見てこちらが引き受けることもあるかなと思ったがその後、色々な情報を得て考えてみるとやはり住民の意見をよく聞いてやるしかないと思っている。

Q ないとは思いますが、晴丘センターで焼却し北丘最終処分場で埋め立て処分することになったら風評被害が出るのは間違いないと思う。どう考えているか。

A 県の動向を見ながら本市も考えていきたい。

| 温泉バスの時刻表 | |
|----------------|------------|
| 藤が丘、長久手温泉間約15分 | |
| 第1便 10:00 | 第8便 17:00 |
| 第2便 11:00 | 第9便 18:00 |
| 第3便 12:00 | 第10便 19:00 |
| 第4便 13:00 | 第11便 20:00 |
| 第5便 14:00 | 第12便 21:00 |
| 第6便 15:00 | 第13便 22:00 |
| 第7便 16:00 | |

温泉バスの時刻表
藤が丘、長久手温泉間約15分



三市の焼却場

Q 牛乳パックの
図書券との交換
なぜやめた

A 20年間行った
ので趣旨が徹底され
たと判断したから

Q 代わりの施策を行うと聞いて
いたが何か。

A 市民生活部長 4月から「資源
回収団体奨励金」の対象品目に
新たに加えた。

Q 年間収集量はどれだけか。

A 市民生活部長 平成23年度
で3万3,920kg集まっている。

Q 図書券はいくら交付したのか。

A 平成23年度で96万8,500円
である。

Q 集めた物はどう処理していたの
か。

A 業者に1kg10円で売っていた。

Q 資源回収を推進するためにも
考え直すべきだと思いがどうか。

A 当面現状維持でいきたい。

Q 市長の考えはどうか。

A 市長 大事な話なので検討する。

Q 警固まつりは観光
資源ではないのか

A 本市の
貴重な観光
資産である

Q 今年は長湫地区と岩
作地区で警固祭りがある
が市の観光としてどう対
応するか。

A 企画部次長 リニモ
駅にブースを設置し案内
する。新聞でPRしてい
きたい。



議会基本条例 検討特別委員会 を設置

地方行政は、市長と議会議員の双方が市民から直接選ばれる二代表制で行われている。この中で市議会は、議事機関として市の重要な政策を決定する「意思決定」と執行機関の「批判・監視」の2つの役割を担っており、地方分権が推進されている今、議会の役割はますます重要となる。

長久手市議会は、これまでに一問一答方式、対面方式の導入や議案に対する賛否の公表、議員定数削減（現行20→次期改選時から18）など議会改革を進めてきた。

今後は、市民の皆さまの意見も伺いながら議会基本条例制定に向け検討していく。



青山直道 じんの和子 原田秀俊 すえ規代

川合保生 委員長 副委員長 正木祥豊
 丹羽茂雄 水野とみ子

議会傍聴記

市制施行から半年

子どもたちが成長する過程でPTAにたずさわり、行政と関係しながらも深く関わるのを避けていました。正直な感想として、とても無駄にしている時間が多いと感じてしまったからです。今回の傍聴も納得のいく答弁は少なく同じように感じました。

グローバル化が進む世界は激動し、日本は3.11の大震災、政治、多方面で転換を迎えています。長久手も市制施行、新市長の就任で市民は関心を持って見ているはずですが、議会の姿勢はあまり変わっていないのではないのでしょうか。公園西駅周辺の開

蟹原在住 山本美保さん

発、リニモやござらっせの赤字、市が洞小学校の児童数増の適切な対応など課題は山積みですが、最善策にたどりつかない現状です。市制施行後、議員報酬の引き上げは早い時期に決定されました。市民の厳しい目がチェックしています。

次世代を担う人材への責任ある態度と行動の積み重ねが信頼と尊敬を構築し、初めて「絆」が生まれると私は思います。議員各氏の長久手市への貢献と吉田市長の良識あるリーダーシップのさらなる発揮を期待します。

TOPICS

● 長久手市議会定例会の一般質問の録画映像をインターネット配信中。

● 閲覧場所 長久手市議会ホームページ

● その他 配信する録画映像は、会議名検索、発言者検索、会派検索、フリーワード検索ができます。

しない!させない!求めない!

政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



9月定例議会開催予定

(平成24年9月6日～10月2日 27日間)

| 月 日 | 曜日 | 開始時間 | 会議日程 | 議事事項 |
|--------|----|---------|---------|--------------|
| 9月 6日 | 木 | 午前10時 | 本会議 | 議案(上程・説明) |
| 9月 7日 | 金 | 午前10時 | 本会議 | 議案質疑・委員会付託 |
| 9月11日 | 火 | 午前9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 9月12日 | 水 | 午前9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 9月13日 | 木 | 午前9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 9月18日 | 火 | 午前10時 | 決算特別委員会 | |
| 9月19日 | 水 | 午前10時 | 決算特別委員会 | |
| 9月21日 | 金 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 9月24日 | 月 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 9月25日 | 火 | 午前10時 | 常任委員会 | |
| 9月27日 | 木 | 午前10時 | 議会運営委員会 | |
| 10月 2日 | 火 | 午前10時 | 本会議 | 議案委員長報告・討論採決 |

9月議会への請願陳情の提出締切日は8月29日(水)正午です。

編集後記

東日本大震災から2度目の「節電の夏」を迎え、私たちは将来のエネルギーをどうしていくべきか真剣に向き合うこととなりました。

7月14日には、長久手市議会として初めての議会報告会を開催しました。市議会には、市民の皆さまに議会の中身を分かりやすくお伝えする使命があると考えます。「議会だより」も、その役割を果たすことができるよう編集委員一同工夫を重ねていきます。

さとう ゆみ

編集特別委員

| | | |
|-------|--------|--------|
| 委員長 | 副委員長 | |
| 佐野 尚人 | さとう ゆみ | 青山 直道 |
| 加藤 和男 | 木村 さゆり | じんの 和子 |